

Naoko Kawauchi Soprano Recital

川内 奈保子

ソプラノ・リサイタル

フルート：川内 恵里奈

「童謡唱歌の素敵なピアノ伴奏」（伊藤康英編）より他

教科書に載っている
日本の童謡・唱歌
フルートの調べと共に

「百年ピアノ」でお送りします。



ピアノ：石原 綾乃

2023. **9.18** (月・祝)

開場13:00 開演13:30 **入場無料**

奈良女子大学記念館

※重要文化財のため館内での飲食は禁止されています。

〒630-8506 奈良県奈良市北魚屋東町

後援：大和大学教育学部，公益財団法人東京二期会



お問合せ：kawauchi.naoko@yamato-u.ac.jp
Tel:050-3698-7705



川内奈保子 ソプラノ・リサイタル
教科書に載っている日本の童謡・唱歌

小学校歌唱共通教材 全24曲 他

指導要領で扱うように定められており、小学校の音楽の教科書に出版社が異なっても必ず載っている小学校歌唱共通教材24曲(うみ、かたつむり、日のまる、ひらいたひらいた、かくれんぼ、春がきた、虫のこえ、タヤケこやけ、うさぎ、茶つみ、春の小川、ふじ山、さくらさくら、とんび、まきばの朝、もみじ、こいのぼり、子もり歌、スキーの歌、冬げしき、越天楽今様、おぼろ月夜、ふるさと、われは海の子)、その他をお送りします。今回は伊藤康英さん編曲の

「童謡・唱歌の素敵なピアノ伴奏」

《小学校 歌唱共通教材をもっと楽しく》

でお送りします。素朴で、もしかしたら古く感じられる童謡・唱歌ですが、また違った楽しさや新しい魅力をお伝え出来ると嬉しいです。

出演者プロフィール



ソプラノ 川内 奈保子

京都市立芸術大学大学院修士課程修了。
ボストンにあるニューイングランド音楽院大学院修士課程を"with honor"[優等]の評価を受け、修了。
アメリカ国立スミソニアン博物館におけるレセプションで歌う機会を得、好評を博す。
第2回 チェコ音楽コンクール 第3位 チェコ大使館における受賞者コンサートに出演。
第5回 フランス音楽コンクール 奨励賞。
第2回 ドイツ音楽コンクール 審査員賞。
第1回 全日本新人演奏家オーディション 優秀賞。
第9回 全日本演奏家オーディションエクセレント・ソリスト賞。
第8回 日本演奏家コンクール 最高位
第9回 大阪国際音楽コンクール Age-G エスポワール賞。

オペラにおいては荒川区民オペラ「ラ・ボエーム」ムゼッタ、あらかわパイロイト特別公演「ヘンゼルとグレーテル」(指揮:クリスチャン・ハンマー)グレーテル、東京室内歌劇場本公演 木下牧作曲「不思議の国のアリス」姉・ユリの2役、帝国ホテルオペラシアター(栗山昌良 演出)「フィガロの結婚」スザンナ、同じく「こうもり」アデーレで出演。
吹奏楽指導にも力を注ぎ、万年銅賞であった高校を関西大会常連校にまで成長させる等の実績を残し、朝日新聞や、吹奏楽の月刊誌バンドジャーナルの取材も複数回受けた。現在、大和大学教育学部 教授、東京二期会会員。



ピアノ 石原 綾乃

大阪府出身。
大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。
在学中より、編成やジャンルを問わず関西を中心に精力的に活動。
現在は、オペラ公演や合唱での伴奏、室内楽での演奏のほか、レストランや各種イベント、ロビーコンサートやサロンコンサート、ディナーショー、学校公演など数多くの舞台で演奏し好評を博す。2021年にはモーツァルトのピアノ協奏曲をオーケストラと共演。高槻音楽家協会会員。山下泰夫、岡原慎也の各氏に師事。



フルート 川内 恵里奈

3歳からヴァイオリン、小学校4年生からフルートを始める。大学1〜2年生時に西大和学園中学・高校吹奏楽部のコーチ・指揮者として関西大会にも導いた。現在、奈良女子大学4年生。



「百年ピアノ」について

奈良女子大学HPより引用 <http://koto.nara-wu.ac.jp/kinenkan/piano.htm>

『女高師時代のピアノ(通称:「百年ピアノ」)』
「百年ピアノ」は、本学の前身である奈良女子高等師範学校の創立当時(明治42(1909)年授業開始)に購入され、戦後永らく倉庫に眠っていたもので、平成15(2003)年に学内で発見されました。学外で4ヶ月を費やした修復を終え、平成17年11月14日に美しい姿に戻って本学記念館に帰ってきました。～鍵盤数:85鍵。現在の主流88鍵より鍵盤数は少ないです。』

この度の演奏会では、この歴史ある「百年ピアノ」を使わせていただきます。古くから伝わる童謡・唱歌をこの「百年ピアノ」の音色と共にお送りします。いにしえの音の響きを時代を越えて皆様堪能していただきたく、貴重な機会に感謝しつつ、演奏させていただきます。是非、お楽しみください。

※国の重要文化財に指定されている建物です。館内における飲食は禁じられています。

奈良女子大学記念館(重要文化財)

奈良女子大学ホームページより引用
<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/faculty/kinenkan/index.html>

『奈良女子高等師範学校(現奈良女子大学)は、明治41年(1908年)3月に設置されました。奈良女子大学記念館は、明治41年(1908年)2月に着工、翌年10月に竣工し、奈良女子高等師範学校本館として、創設当初から一階は事務室、二階は講堂として利用されていました。
昭和24年(1949年)に国立奈良女子大学として生まれ変わった後も、この建物は大学本部と講堂として使用されていましたが、昭和55年(1980年)に本部管理棟が、昭和58年(1983年)に講堂が、別に新築されたため、平成2年(1990年)に「記念館」と名称を改め、保存することとなりました。
平成6年(1994年)2月26日から12月25日にかけて改修工事を行い、同年12月27日に守衛室(附 正門)とともに国の重要文化財に指定され、一階は展示室、二階は講堂として活用しています。』

